

令和6年度ひまわり基金助成事業 実施レポート

1	団体名	家庭教育アドバイザー
2	居場所等の名称	赤ちゃん抱っこ体験
3	実施場所	市内各中学校
4	活動年月日	2024 年度
5	内容	赤ちゃん抱っこ体験
6	参加人数	・参加者 市内中学生 500 名・ボランティア 49 名 ・団体Xバ - 12名 ・その他 名
7	HP アドレス等	無し
8	活動の様子	10年ほど前から市内中学校で中学3年生を対象とする「赤ちゃん抱っこ体験」を行っております。 赤ちゃんとの触れ合いを通して、命の大切さ、尊さを中学生に感じてもらう体験授業となっております。参加の赤ちゃん和妈妈には、中学生へ先生となっていただき命を伝えてもっています。コロナ禍で実際の赤ちゃんに学校に来ていただくことが難しくなり、中学生には妊婦体験スーツや新生児人形の抱っこ、ZOOMでの赤ちゃんとの対面として体験授業を行ってきました。その中でも、妊婦スーツは妊婦さんを感じること、命の重みを感じることが出来る体験として、中学生から様々な感想をいただきました。 しかし、東松山には体験活動で利用できる妊婦スーツはありませんでした。他市町村や近隣の大学からの借用で授業を行っていました。県にも問い合わせをしましたが、私たちが求めるような体験活動のできる妊婦スーツはありませんでした。 コロナ禍が明けて、「赤ちゃん抱っこ体験の事前授業として、妊婦体験スーツ、新生児人形の抱っこ、読み聞かせ活動を体験活動として加えました。生徒たちの活動する様子を目のあたりにして、ますます妊婦スーツの必要性を感じるようになりました。 本年度、貴基金の助成金を使わせていただき念願の妊婦スーツを購入することが出来ました。大変うれしく活動を進めることが出来ました。 心よりお礼申し上げます。 

★写真の大きさや数は自由です（構成も自由です）。

★当センターホームページに公開する場合がありますので、写真については掲載の許可をいただけてください。